

レルモ事業主側カ態度強硬ニテ近ク解決ノ見込ミナキモノト
ノ見透ノ下ニ親戚ノ附近ニ爭議團ヲ設ケテ厥カラセ斡衝ニヨ
リ解決ヲ速カナラシメント計畫セルモ所轄署ノ注意ニ依リ中
止シ十二月四日工場際ナル本田原所一三八金庭佐一方ニ爭議
團弟ニ此所ヲ設置セリ

二 事業主側

事業主側ハ馬場金次郎ニ爭議對策ヲ一任シ依然トシテ財政難
ヲ口實ニ強硬ノ態度ヲ持シ居レリ
三 交渉状況

事業主側ハ前項ノ如ク強硬ノ態度ヲ以テ従業員側ノ要求ヲ一
蹴レ居レル爲、其後爭議マシテ強硬ニテ解決ノ曙光ナク勞資對立
シテ不安一層募レルヲ以テ所轄署有警察署ニアリテハ十一月
二十六日勞資及同業者間ノ意見ヲ呈シテ調停案ヲ作成シテ考
慮ヲ促シタル上十二月三日勞資代表ヲ会署ニ招致シ斡衝シタ

ル結果、工賃及休業手當等ニ於テハ大体ニ於テ意見ノ一致ヲ
見タルモ爭議費用ノ点ニ於テ爭議團側ハ一千五百圓ヲ要求セ
ルニ對シ、事業主側ハ内容ヲ明示セシメテ金一封ヲ支給スヘ
ント主張レ決裂ノ状態ニ在リタルヲ以テ双方ニ一應ノ考慮方
ヲ促シテ交渉ヲ打切りタルカ事業主側ハ翌四日代理人ヲ分シ
テ爭議費用ヲ金一封トシテ百五十圓ヲ支給スヘク本金額ニテ
解決ヲ見サル場合ハ最早折衝ノ余地ナキ旨回答セル爲到底解
決ノ見込ミナキニ至レリ

右及中(通)報候也